

北海道森林管理局入札等監視委員会審議概要

(ホームページ掲載日：平成29年10月16日)

開催日及び場所		平成29年9月22日(金曜日) 第2会議室		
委員		寺田昌人(寺田公認会計士事務所) 野口幹夫(中島・野口法律事務所) 大滝裕子(大滝裕子税理士・行政書士事務所)		
審議対象期間		平成29年4月1日～平成29年6月30日		
審議対象案件		600件 うち、1者応札案件216件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件		
抽出案件		16件 うち、1者応札案件10件 (抽出率2.7%) (抽出率4.6%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件 (抽出率 0%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	4件 うち、1者応札案件 3件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	公募型指名競争	該当なし
			工事希望型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
	随意契約	0件		
業務	一般競争	4件 うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件		
	指名競争	公募型競争	該当なし	
		簡易公募型競争	該当なし	
		その他の指名競争	該当なし	
	随意契約	公募型プロポーザル	該当なし	
		簡易公募型プロポーザル	該当なし	
		標準型プロポーザル	該当なし	
		その他の随意契約	0件	

物品・ 役務等	一 般 競 争	7件 うち、1者応札案件 6件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
	指 名 競 争	該当なし
	随意契約（企画競争・公募）	該当なし
	随意契約（その他）	1件
(特記事項)		
委員からの意見・質問、それに対する 回答等	意見・質問	回 答
	1 生産事業の抽出事案（D1, D2）について、D1はD2より生産量が多いにもかかわらず、予定価格が低いのはなぜか。	1 D2の現地は急峻地であり、D1に比べ森林作道の作設延長が長く、かつ高性能林業機械での作業が困難な箇所があったことから、予定価格がD1より高くなったものである。
	2 D1の生産事業について、4者の入札があり、各者の間接費に差が大きい理由は何か。	2 現地までの通勤距離の違いや間伐の方法、作業の仕方等の各者の考え方によるものと思われる。
	3 B1の林道事業について、現場管理費と一般管理費の違いは何か。	3 現場管理費とは、工事の施工に当たって、工事を管理するために必要な共通仮設経費以外の経費である。一般管理費は、工事施工に当たる企業の継続運営に必要な経費であり、一般管理費及び付加利益について積算するものである。 【現場管理費】 労務管理費、安全訓練等に要する費用、租税公課、保険料など 【一般管理費】 役員報酬、従業員給料手当、退職金、法定福利費など
	4 F104の燃料単価契約について、特別な競争参加資格に「セルフ給油でないこと。」の記載があるが、セルフ給油が出来ない理由は何か。	4 セルフ給油となると、給油確認書等に給油車両の車番の記載がなされず、現に当方車両への給油が行われたのかの確認が困難であることなど、支払事務に支障が生じられることから、セルフスタンドとの契約は難しいと考える。

	<p>5 D1の生産事業の入札執行調書によると、4社の入札があり1回目が不落で2回目で落札となっているが、その際、1回目に1位の業者が2回目において辞退しているが、理由は何か。</p> <p>6 総括表によると、工事の落札率は平均97.14%となっており、コンサルでは91.13%で工事より低い理由は何か。</p>	<p>5 1回目の入札結果を勘案し、辞退したものと思われる。</p> <p>6 工事では材料費が主であり、歩掛りも公表していることから、比較的高い落札率になったものと推測される。 一方、コンサル業務では、技術者の配置ができるか否かが大きな要因となっているが、今回のコンサルの入札結果を見ると、殆どが複数の応札となっており、競争原理が働き落札率も前回の委員会に比べ低い状況となっている。おそらくは昨年台風被害の調査業務も一段落し、技術者の確保が容易となり、入札に参加できるようになったのも一因と推察される。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告内容 [これらに対し部局長が講じた措置]</p>	<p>今回の審議案件については、適切に行われていたと判断する。</p>	

事務局：北海道森林管理局総務企画部業務調整課

(注1) 必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。

(注2) 公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。

北海道森林管理局入札等監視委員会苦情処理会議審議概要

開催日及び場所	平成29年9月22日（金曜日） 第2会議室			
委員	寺田昌人（寺田公認会計士事務所） 野口幹夫（中島・野口法律事務所） 大滝裕子（大滝裕子税理士・行政書士事務所）			
再苦情申立概要	申立日	件名	契約方式	契約月日
	該当なし			
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問		回答	
委員会による意見の具申又は勧告の内容				